

いしがき

石垣市ホームページ <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

2005

広報いしがき

No. 410

11 月号

毎月1回発行



11月6日、石垣島まつり市民大パレードが行われ、二千名を超える参加者らは、趣向をこらしたパフォーマンスをみせました。コースとなった新川小前から730交差点までの沿道には、大勢の市民がつめかけ、さかんに拍手や声援をおくっていました。

人口と世帯数

総人口	46,874(+79)
男	23,378(+32)
女	23,496(+47)
世帯数	19,832(+40)

(平成17年9月末日現在)

今月の主な内容

- 石垣島まつり……………2
- アンパルガラムサル条約登録……………3
- 新空港設置公聴会……………4
- 八商工が準優勝……………5
- 市長のロマンメッセージ……………6
- アスベスト対策……………7
- お知らせ……………8
- お知らせ……………9
- 宝くじ助成バレーボール教室……………10
- サッカーまつり……………11
- 市民カレンダー……………12



編集・発行／沖縄県石垣市美崎町14番地 石垣市総務部広報広聴課
TEL. (0980)82-9911(代)・(0980)82-1243(直)・Fax. (0980)83-1427



「ちゅらさん運動」ロゴマーク

ちゅらさん運動とは、犯罪を減らして日本一安全な沖縄県を目指す県民総ぐるみ運動です



市民大パレードに2千名を超える参加者

会場には3万人余りの人があった。



友好都市稚内市からも出店が。



パレードを一目見ようと沿道には大勢の市民が。



舞台では、多彩な催し物が。



石垣島まつりを三万人余が楽しむ

十一月五・六日に第四十一回石垣島まつり、第二十八回八重山の産業まつりが同時開催されました。

石垣島まつりは、市民の郷土意識の高揚と市民相互の連帯を深め、豊かな明日への創造と地域振興を図り、さらに石垣市が「光と風、夢、未来」が交錯する希望に満ちたまちへ向け、新しいエネルギーを創造することを目的に毎年開催されています。

主会場となった新栄公園には消防展をはじめとする行政機関のパネル展や各種団体の出店などが立ち並び、約三万人の市民や観光客でにぎわいました。

また、二日目に行われたまつり最大のイベントである市民大パレードには、約二千名の参加者があり、新川小学校前から七三〇交差点まで、趣向をこらしたパフォーマンスを披露し、沿道の観衆から、大きな声援や

拍手を受けていました。

八重山の産業まつりは、「使ってわかる県産品」をテーマに開催。市民会館やその周辺には農林、商工業関連の展示即売会が行われ、多くの市民がブースで目当ての商品を買い求めていました。

また、中ホールでは、ミンサー織りのファッションショーも行われ、三高校の生徒の作品が披露され、その晴れやかさに多くの観衆の目を奪いました。

重山の産業まつり表彰式



重山の産業まつり表彰式で次の方々表彰されました。

- 敬称略)
- 【商工・観光業賞】
- 安山盛子、奈美・ロリマー、深石美穂、宮里安昌、石垣佳彦
- 【観光業奨励賞】
- 原輝久、宮良断、石垣憲良



高校生がデザインしたファッションショーも。

パレードがにぎやかに行われた。



名蔵アンパルがラムサール条約に登録



十一月八日、アフリカのウガンダ共和国で開催されたラムサール条約第九回締約国会議で、名蔵アンパルが「国際的に重要な湿地に係る登録簿」に登録されました。

同条約登録にあたり、記者会見で大濱長照市長は「国際的に保護すべき貴重な自然体系があることが認められ、それを次の世代に伝えていく条件整備ができました。」と述べ、アンパルの自然保護を進めながら、教育、観光面などで有効活用していく決意を表しました。

ラムサール条約とは、日本語の正式名称は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」で、湿地特有の動植物、特に水鳥の生息としての湿地の保全や適正な利用を義務

親睦の促進を誓い合う

親善都市愛知県岡崎市

11月6日、岡崎庭園(旧岡崎会館跡)で親善都市岡崎市との交流37周年を記念し、記念植樹式が行われました。

記念植樹式では、柴田紘一岡崎市長が石垣市木であるヤエヤマコクタン、小野政明岡崎市議会議長、村越恵子副議長がヤエヤマヤシを植樹しました。

あいさつで大濱長照市長は「沖縄が県になる前から付き合いをしている。旧岡崎会館など大変お世話になってきた。」、柴田岡崎市長は「石垣は初めて。石垣市の岡崎市に対する思いを感じた。」とあいさつし、ともに友好を深めることを誓い合いました。



↑ヤエヤマコクタンに土を被せる柴田岡崎市長



小野、村越正副議長の手でヤエヤマヤシを植樹→

あんぱるぬみだが一まゆんた

づけたもの。一九七五年に発行され日本は八〇年に加入。同会議で国内では三十三カ所、県内では三方所が登録されたこととなります。

カニの観察会を開催

石垣市では、名蔵アンパルがラムサール条約登録を記念し、名蔵アンパル干潟観察会を開催します。

アンパルを舞台とした八重山民謡「あんぱるぬみだが一まゆんた」を聴き、実際の舞台を訪れ、そのカニの観察を行います。対象は、小学生から中学生となっておりますので、多くのご参加をよろしくお願ひします。

日時 十二月三日(土)
場所 モニタリングセンター(八島町) ↓名蔵アンパル

十六名の公述人が早期開港を求める

国土交通省が新石垣空港の設置に関する公聴会を開催

十一月十日、八重山支庁会議室で国土交通省主催による「新石垣空港の設置許可申請に伴う公聴会」が開催され、十六名の公述人が、それぞれの立場から意見を述べました。

十一月十日、官報公示により公述人は募られたもの。会場には二百名を超える市民が訪れ、新空港設置許可への関心の高さをうかがわせました。

公聴会は、航空法に基づき、新空港の設置について、利害関係人に意見を述べる機会を設

けるもので、官報公示により公述人は募られたもの。会場には二百名を超える市民が訪れ、新空港設置許可への関心の高さをうかがわせました。



大濱長照市長は、離発着の安全性の確保、騒音問題の解消、地理上の優位性を生かした国際線の定期路線の開拓などをあげ、新空港の設置は必要不可欠と訴え、賛成の立場を明確に示しました。

真栄里公民館の細工出雄館長は、ジェット機の暫定的な就航は、空港移転までの十年間程度という説明から、住民は我慢してきたが、それも限界

にきている。騒音による生活環境の悪化を解消するために、新石垣空港の早期建設は切実だと意見を述べました。

また、知念辰憲市議会議長は、新空港の設置は市議会の全会一致で決議していると述べ、市民の総意であることを訴えました。

公述を行った十六名全員が、賛成の意思を示し、公述が行われ

れるたび、聴衆からは大きな拍手がわきおこり、ここでも新空港の必要性の高さを表す結果となりました。

新空港設置許可については、今公聴会の意見を反映し、年度内(平成十八年三月末)にその判断が行われる見込みですが、市では早い段階の回答を求めています。

公述人は次のとおり。(敬称略(公述順))

大浜高伸(八重山支庁長、出原和正(日本トランスオーシャン航空常務)、伊良部幸吉(八重山

漁業協同組合参事)、大島正嗣(県農業協同組合八重山地区事業本部本部長、代読)、大濱長照(石垣市長)、大原正啓(石垣市商工会長)、大盛武(竹富町長)、小野勝晃(全日空営業推進本部石垣支店長)、川平五郎(自保公民館長、嘉陽宗章(航空安全推進連絡会議沖縄支部議長)、細工志雄(真栄里公民館長)、知念辰憲(石垣市議会議長、外間守吉(与那国町長)、山田有(琉球エアコミュニケーター社長、南和秀(大浜中教頭)、宮平康弘(石垣市観光協会筆頭副会長)

市民の情報保護を強化

石垣市情報セキュリティ基本方針を策定

石垣市が保有する情報には、市民の個人情報をはじめとする重要度の高い情報が数多く存在します。

市では、住民の権利利益を保護、快適な市民生活に役立つサービスを安定的・効率的に提供し続けていくために、これらの情報の安全性確保を重視し、これまでその保護に努めてきました。

しかし、現在では不正アクセスやコンピュータウイルス等により、情報の漏えい、改ざんなどに対し不安が高まっています。

そこで市では、総合的・体系的なセキュリティ対策を講じ、市民の個人情報を強力に保護し、より安全で信頼される住民サービスの運営を目的に、情報セキュリティ基本方針を策定しました。内容については次のとおり。

◆情報資産の保護◆個人情報等の保護措置◆個人情報等保護の優先◆権限の適正な管理◆各整備管理主体の連携・協力

◆秘密保持義務◆組織的セキュリティ体制の確立◆評価及び見直し◆意識の啓発及び教育◆職員等の責務◆法令の遵守

以上の基本方針に基づき、市民・行政情報の保護をより強力に推進していきます。





八重山商工高校球児の活躍
甲子園への夢 大きく近づく

ついに甲子園が見えた。

十月二十九日から十一月三日の間、沖縄本島で第百十七回九州地区高校野球大会が開催され、八重山商工高が見事準優勝に輝きました。

同大会は、春のセンバツ甲子園大会(毎日新聞社主催)の参考資料として重要な位置づけがされており、九州各県から二校(沖縄県は開催地として四校)が代表として参加し、頂点を競うもの。

県内の離島圏の高校では、同大会への初出場となった八商工高は、初戦の福大大濠戦(福岡県)に一〇対二のスコアで勝利すると、その勢いに乗り、二回戦のルーテル学院戦(熊本県)を八対三、三回明豊戦(大分県)戦を四対三、準決勝延岡学園戦(宮崎県)を四対一で破り、決勝までコマを進めました。

特に甲子園に大きく手が届くとされるベスト四をかけた明豊戦では、試合の行われた沖縄市野球場に、石垣島や本島に在住する郷友らが、スタンドを埋めつくし、一球一球に大声援を送りました。

また、石垣市内でも他球場で行われている試合のラジオ中継から伝えられる速報やインターネット速報などに市民の関心は集中。勝利した瞬間には、島中が歓喜にわきあがりました。

残念ながら決勝戦の清峰戦(長

崎県)では二対七で敗れ、優勝には一步届かなかったものの、市民や多くの郷友、関係者からは、惜しみない賞賛がおくられました。準優勝という結果は、「八重山から甲子園に」という夢を大きく引き寄せたものとなり、選考による出場校への伝達が行われる来年一月三十一日に市民の期待が大きく膨らんでいます。

準優勝旗を手に凱旋

十一月四日、準優勝旗を手にした八重山商工高野球部員が同校に凱旋。大勢の生徒が出迎え、紙ぶぶぎの舞う中、大会結果の報告が行われました。

報告では、伊志嶺吉盛監督が「皆さんのおかげ。出場が実現すれば、全国制覇を狙う。」と挨拶し、周りの支えに感謝を示しました。主将の友利真二君は「甲子園で皆さんを感動させるプレーをしたい。」と豊富を述べ、夢の舞台での活躍を誓いました。また、福仲憲隆校長、東舟道父母会長らも選手の間を讃え、大きな喜びを語りました。



八重山商工の大応援団。石垣島や本島在住の郷友でスタンドは埋めつくされた。



紙ぶぶぎが舞い、全生徒が迎えるなか、準優勝旗を手に母校へ凱旋。

見えた! 甲子園

市長のおはようロマンメッセージ

人命を犠牲にしない国策を
～専門的な知識で対応を～

今、アスベストが私達の周りで大きな問題となっております。

アスベストとは、一般的に石綿(いしわた、せきめん)といわれており、天然の繊維状ケイ酸塩鉱物の総称です。

そのアスベストは断熱性、耐摩耗性などの特性に優れ、安定した物理化学的特性をもっており、イギリスの産業革命時に注目を集め、開発され、第二次世界大戦中に大量に消費されたといわれています。

アスベストの繊維は人間の毛髪の約五千分の一の直径で、しかも加工し易く、様々な分野で使われています。身近なものとしては、石綿セメント、車のブレーキパッド、各種のフィルターなど、建材や工業用製品としてよく使われており、しかも、私達の生活の身の回りに広範囲に使用されています。

一方、このアスベストは、じん肺のアスベスト肺や肺がん、悪性中皮腫を引き起こすことが指摘されています。

石垣市では、十月二十一日にアスベスト対策連絡会議を設置し、その対応に乗り出しました。その理

由は、もし市民がアスベストにより、肺がんやアスベスト肺、中皮腫を発病した場合には、国の石綿法案による救済の対象から洩れないように対策をとる必要があるからです。

さらに、様々な公共的な施設で、アスベストが使用されていた可能性があるため、その実態を調べ、



9月定例市議会でも、アスベストに関する質問があがった。

市民に対してその状況を正しく伝えるということも一つ責任になるからです。

しかし、アスベスト肺や肺がんは、頻繁におきるものでは決して無く、アスベストを天井に使っていた、教室で勉強していたから、直ちに健康へ影響するというものではありません。その点の区別が大事

であり、十分な専門的な理解が必要です。

一般的に、アスベストの繊維を大量に長期間吸入していた場合に健康に影響を受けるのであり、市民には無用な心配や根拠のない不安は持たないよう望み、私達もしっかりと対応をとり、アスベスト問題を市民の健康問題としてしっかりと考えていきます。ただし、アスベスト工場で働いていた方などは、市の対応する窓口にぜひ相談して頂きたいと思えます。

このように身の回りの健康問題として、これまで問題となってきたことは、アスベストだけに限らず、BSE問題などもそうです。アメリカ産牛肉の輸入再開が間近になりそうですが、問題となることは、国内では、狂牛病対策として全頭検査を行い、危険部位を除去して流通させているにもかかわらず、アメリカ産牛肉は一定の月齢以下ならば、検査を行わないということですが、私達は、このような国の態度に、非常に疑問を持たざるを得ず、とうていこれを受け入れることはできません。

このように人命に関する重要なことには、適当な判断ではなく、専門家の十分な意見を尊重し、これを国策として日本政府は対応すべきではないでしょうか。国民が命を落としたり、健康被害が出るなど誰かが犠牲になった後に、対策をとるといふやり方では、国民の命がいくらあっても足りません。(市長のおはようロマンメッセージ十月二十五日放送分要旨です。)

石垣市におけるアスベスト対策について

アスベスト(石綿)は、耐摩耗性、耐熱性、耐薬品性、吸音性、電気絶縁性などの特性に非常に優れた鉱物であり、安価だったため様々な用途に広く使用されてきました。

最近、アスベスト製品製造工場の従業員がアスベストが原因と見られる中皮腫や肺がんなどの健康被害を被ったことが全国で報告され、大きな社会問題

となっています。

市は、市民の健康被害の防止、不安解消を目的とした石垣市アスベスト対策連絡会議を平成17年10月21日付けで設置しました。

今後は情報収集と発信、使用実態調査、相談窓口の設置などを行い、市民の健康被害の防止と不安解消のため、アスベスト対策に取り組んでいきます。

アスベストについてのお問合せ

石垣市へのお問合せ

現在、企画開発部環境政策課が窓口となり対応しています。

環境政策課 ☎83-1653

他の機関のお問合せ

	相談内容	相談窓口	連絡先
健康相談 ・ 災害補償	労働者の健康被害 事業者からの相談 労災補償制度に関する相談	沖縄労働局安全衛生課	098-868-4402
		沖縄労働局労災補償課	098-868-3559
		八重山労働基準監督署	82-2344
	一般の方の健康相談	沖縄県健康増進課	098-866-2209
		八重山支庁八重山福祉保健所	82-2330
建築物の解体 ・ アスベストの処分	建築物を解体・改造・補修するとき (吹付けアスベストのみ対象)	沖縄県環境保全課	098-866-2236
	建築物の解体作業等、粉じん対策	沖縄労働局安全衛生課	098-868-4402
	保管・収集・運搬・処分するとき	沖縄県環境整備課	098-866-2231
	設計・監理の業者を調べたいとき 解体等を行うとき	沖縄県建築指導課	098-866-2413
	建物解体業者を調べたいとき	沖縄県土木企画課	098-866-2384
		八重山支庁土木建築課業務係	82-2217

第3次石垣市総合計画—後期基本計画案に関するパブリックコメント

市民意見を募集

石垣市では、向こう五年間(平成十八年度から二十二年度)の市の基本姿勢を示す後期基本計画を策定するための作業を進めており、このたび案を作成しました。案に対する市民のご意見で、よりよい計画にしていきたいと考えていますので、多くのご意見をお寄せ下さい。

パブリックコメントとは、市の基本的な政策などの意思決定過程で、その情報を市民へ提供し、それに対し意見を受けることで、市民参画の推進、市政の公正性・透明性の向上を目的とした「市民意見の募集」です。市は、その意見を整理し、考え方を示す。

今年の九月一日からスタートした同制度が適用されるのは、同案が第一号となり、より多くの意見が集まることを期待しています。

なお、意見を提出できる対象者は、石垣市に納税義務を有する住民となっており、同案の閲覧は、企画調整室(市役所二階)、市政情報センター(同一階)で行えるほか、市のホームページからもダウンロードできます。募集期間は十二月二十日まで。

【閲覧場所】

企画調整室、市政情報センター

【募集期間】

平成十七年十二月二十日まで

【意見提出先・方法】

市民意見用紙(HPからもダウンロード可)に必要事項を明記し、電子メール、郵送、ファックス、窓口への持参でご提出ください。匿名や電話での意見は、受付かねますので、ご了承ください。

電子メール kikkaku@city.tshigaki.okinawa.jp

郵送 石垣市美崎町十四番地石垣市企画調整室

FAX 八三一―四二七

成人式を1月4日に開催

20歳の節目を祝福する「平成18年成人式」を下記のとおり開催致します。新成人の皆様はぜひご出席ください。なお、成人者個人々人への案内状の発送等は行わず、新聞紙上、ケーブルテレビ等でのお知らせになりますのでご了承ください。

今度の成人者は、昭和60年4月2日から昭和61年4月1日生まれの方々です。早生まれの方も該当します。

期日 平成18年1月4日(水)

開場 正午

開式 午後1時
(5分前着席)

場所 市民会館大ホール

【お問合せ】

教育委員会生涯学習課

☎83-0373



控除証明書が必要です

国民年金保険料を年末調整や確定申告する際に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」等の証明書の添付や提示が義務付けられました。

所得税法等の一部が改正され、平成17年分の所得の申告から、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、一年間に納付した国民年金保険料を証明する書類を添付等することが義務付けられました。

このため、生命保険会社等から送付される控除証明書と同様に、一年間に納付した国民年金保険料の額を証明した控除証明書(ハガキ)が、社会保険庁から11月上旬に送付されます。年末調整又は確定申告の手続きの際は必ずこの証明書や領収証書が必要となりますので、申告を行うまで大切に保管してください。

お問合せは、社会保険庁から送付される「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に記載されるお問い合わせ先をご覧ください。

自賠責保険・共済の期限は切れていませんか?

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、バイク・原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられている保険・共済です。

特に車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、期限切れ、かけ忘れにご注意を！自賠責制度の詳細内容は、<http://www.jibai.jp>でご覧になれます。

【お問合せ】 税務課 ☎83-1133

沖縄弁護士会が無料相談会

沖縄弁護士会では、下記の日程で無料相談会を行います。どんな小さな悩み事でも気軽にご相談下さい。

【日時】

12月15日(木)13:00~16:00(受付15:30迄)

12月16日(金)10:00~12:00(受付11:30迄)

※当日会場にて受付をいたします

※定員に達し次第はやめに受付を終了する場合がありますのでご了承下さい。

【場所】 石垣市健康福祉センター第1、第2研修室

【お問合せ】

沖縄弁護士会 ☎098-833-5545

石垣市市民生活課 ☎82-1253

こんなに安心！ここまで安心！国民年金

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満のすべての人が加入する制度です。

国民年金の魅力と役割

- 国民年金は決してつぶれることはありません
- 国民年金は、終身保障されます
- 国民年金には、障害年金・遺族年金もあります
- 国民年金は、年金額の3分の1を国が負担しています
- 国民年金には保険料が免除(納付猶予)になる制度もあります
- 国民年金保険料は全額、社会保険料控除になります
- 国民年金は、貸金等の伸び率や保険料負担能力減少率等により年金額を改定(マクロ経済スライド制)し年金制度の安定をはかります

石垣市民が受給した年金額(平成15年度)

給付の種類	受給件数	支給額
老齢関係年金	6,670	3,951,923,500
障害関係年金	945	848,327,700
遺族関係年金	68	73,316,000
寡婦関係年金	10	3,804,000
死亡一時金	14	1,980,000
老齢福祉年金	29	10,821,300
合計	7,736	4,890,172,500

忘れていませんか？

使用していないバイク 軽自動車等の手続



※車がないのに廃車手続をしないと、使用中(所有中)とみなして、引き続き課税されますので、必ず手続をして下さい。
 ※名義変更・廃車届・盗難届をしなければ、毎年あなたのところへ、納税通知書が届くことになります。
 ※毎年4月1日現在原付バイク等を所有している人に、税金がかかります。年度途中で廃車にしても、払い戻しはありません。

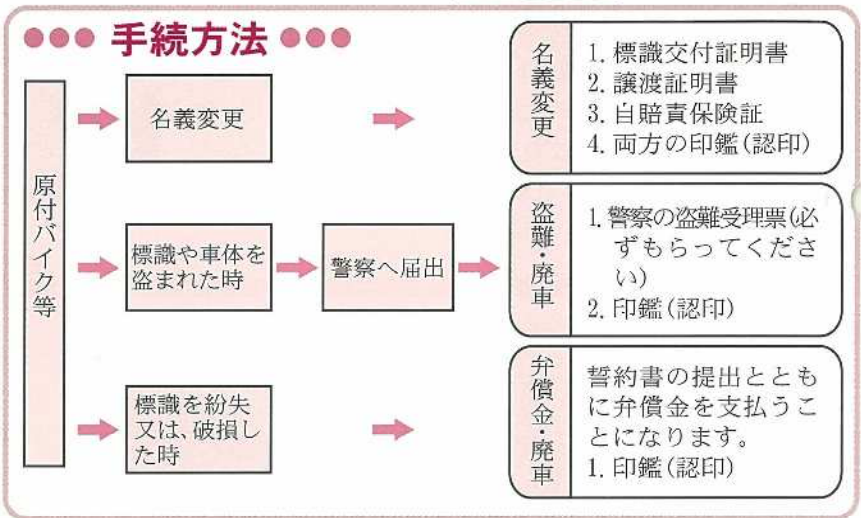
【原付バイクの届出・お問合せ】

石垣市税務課 ☎83-1133

【軽自動車の届出・お問合せ】

軽自動車検査協会八重山分室

☎84-3233



花を育て 思いやりを育てる 平真小で人権の花運動

10月28日、平成17年度人権の花運動始め式が平真小学校グラウンドで行われました。

同運動は学童期の子どもに思いやりの心を育て、基本的人権尊重の精神を身につけてもらい、人権思想の基となる情操をより豊かにすることを目的に那覇地方方法務局、石垣人権擁護委員協議会主催で取り組まれているもの。

式では同法務局の興相六男石垣支局長、大濱長照市長があいさつし、相手の気持ちを考えてあげられる人になってほしいと訴えました。

また、人権の花の苗を植えるプランターが贈呈され、サルビアなど六種類の人権の花の苗を植え付けました。

開花は来年2月ごろで、その間児童らは、お互いに協力し合い育て、人権擁護委員による「おはなし」から人権について学んでいきます。

きれいな花の開花が楽しみです。



平成17年度税の標語最優秀賞

税金は 明るい未来 夢切符

石垣第二中三年 本底広海

12月26日は、平成17年度固定資産税第3期の納期限です。納め忘れはございませんか。納税は便利で安心”口座振替”をご利用ください。石垣市税務課

あいさつ運動に効果あり！

11月2日、市役所庁議室で、石垣市シルバーモーニングサービス登野城小学校区の委嘱状交付式が行われました。

新城恵俊八重山署長から、6老人クラブ43名の方に委嘱状が手渡され、新たに11月2日から1年間の期間で、委嘱されました。

今回、委嘱された方は、昨年から継続して活動をしている28名に加え、新たに15名の新規加入があり、計43名。

同サービスは、午前7時30分ころから8時10分ころまでの間、自宅近くや幹線沿いのスクールゾーンで登校途中の児童に対し「あいさつ運動」を展開しており、その結果、発足以降、不審者の声かけ事案が激減するなど大きな効果をあげており、関係者などから高い評価を得ています。



歌い継げ 先人の思い

10月23日、市民会館大ホールで、第13回石垣市民俗芸能振興大会が開催され、各地区で歌い継がれている古謡などが披露されました。

同大会は、祖先によって歌い継がれ演じられてきた民俗芸能もが、様々な理由で継承が厳しい状況にあるなか、保存継承の場として開催されているもの。

この日は、公民館のほか、こどもアンガマやゆんぐどうぬ会など9団体が出演。古謡にこめられた先人たちの思いや、生活などを歌い上げた歌詞、調子など、その奥深さに来場した市民らは聞き入っていました。



目指せ！五輪 宝くじ助成でバレーボール教室

コミュニティ助成事業、青少年健全育成助成事業によるバレーボール教室が総合体育館で10月29日、30日の2日間開催されました。講師にメキシコ五輪銀、ミュンヘン五輪金メダリストで「世界の大砲」と称された大古誠司さん、元アメリカ五輪代表、バルセロナ五輪銅メダリストのヨーコ・ゼッターランドさんを迎え、小中学生、一般を対象に基礎から丁寧に指導があり、参加した地元指導者らは、その高い技術と理論に感心しきり。

石垣市からバレーボール五輪メダリスト誕生の第一歩となるか？子ども達の未来がキラキラ輝いています。





ボールを追いかけて右へ左へ

サッカーまつりを親子で楽しむ

市教育委員会・体育協会主催による2005年度市民サッカーまつりが10月23日、サッカーパークあかんまで開かれました。同まつりは、家族でサッカーに親しみ、サッカーの普及と技術向上、愛好者の底辺拡大を目的として開催しています。

会場となったサッカーパークあかんまでは、団体競技のチャイルドサッカーや個人競技のサッカーゴルフなど各種のゲームでにぎわいました。中でも、チャイルドサッカーでは、参加した幼稚園児たちが一つのボールに向かい、コートを所狭しと駆け回り、その姿に応援の父母らは、大きな歓声や拍手をおくり、親子でまつりを楽しみました。

カメさん 元気でねー

栽培漁業センターでウミガメを放流 富野小中 吉原小児童生徒が無事を祈る

10月27日、(独)水産総合研究センター八重山栽培漁業センターでタイマイ、アカウミガメ、アオウミガメが富野小中学校、吉原小学校の児童生徒の手により広い海へ放流されました。

同センターでは、タイマイの移動経路などを調べることを目的に養殖したカメの放流を行っています。

児童たちは、沖に向かって元気よく泳ぐカメに、「元気でねー」とエールを送るなど、無事に成長することを願いました。



やいまびとうが集う

11月5日、市内のホテルで「全国のやいまびとう大会」が開催され、全国の郷友が集い、八重山の未来について意見を交わしました。

初の開催となる同大会は、「八重山の振興と発展～人づくり・まちづくり～」をテーマに基調講演、意見交換会、親睦交流会が行われ、八重山出身者らが大勢参加し、久しぶりに会う面々と旧交を温めました。

同大会の目的に、八重山出身者の事業のネットワークづくりが掲げられており、これを機に実現へと進むことが大きく期待されます。



STOP THE 赤土

赤土流出防止に関するポスター・標語



ポスター・中学生の部
佳作 伊原間中一年 宜保 美弥子さん

標語・小学生高学年の部
優秀 石垣第二中一年 大城 珠緒さん
見て悲しむより 赤土止めよう
自然を思う愛の手で

12月4日(日) 人権啓発講演会

笑って考えよう！男女のこと・人権のこと

平成17年度人権啓発活動地方委託事業・男女共同参画講座

市民会館中ホール

12月4日(日)

午後6時～午後8時30分

講師 瀬地山角氏

お問合せ

石垣市総務課 ☎82-1216



■当日ご来場の方にはこのバッジを配付します

入場無料

市民カレンダー

12/1～12/30

12/1(木)	●健康相談(登野城漁港)	12/16(金)	●DPT予防接種●リハビリ(健康福祉センター)
12/2(金)		12/17(土)	●DPT予防接種●子ども放送局●絵本読み聞かせ●小・中・高生バンド
12/3(土)	●カニ観察会●子ども放送局●絵本読み聞かせ●小・中・高生バンド	12/18(日)	
12/4(日)	●石垣市健康福祉まつり(健康福祉センター)	12/19(月)	●デイケア(福祉センター)
12/5(月)		12/20(火)	●妊産婦・乳幼児保健相談
12/6(火)	●ヘルシークッキング教室(福祉センター)	12/21(水)	●両親学級(福祉センター)
12/7(水)	●両親学級(健康福祉センター)●健康相談(新栄町・真喜良)	12/22(木)	●乳児、1歳6か月児健診
12/8(木)	●3歳児健診	12/23(金)	天皇誕生日●クリスマスシアター
12/9(金)	●リハビリ(健康福祉センター)●遠隔地乳幼児保健相談(川平)●健康相談(川平)●BCB予防接種	12/24(土)	●子ども放送局●子ども茶道教室●小・中・高生バンド
12/10(土)	●乳児健診●子ども放送局●子ども茶道教室●小・中・高生バンド	12/25(日)	
12/11(日)		12/26(月)	●デイケア(健康福祉センター)●両親学級
12/12(月)	●デイケア(福祉センター)	12/27(火)	●健康相談(伊原間)
12/13(火)	●離乳食実習●健康相談(伊原間・白保)	12/28(水)	●仕事納め
12/14(水)	●両親学級(健康福祉センター)	12/29(木)	
12/15(木)	●2歳児歯科指導	12/30(金)	